

必ず帰ってね！

川をきれいにして待つからね



再会を誓いあつての放流 会えるのは中学生？高校生？

2月6日横芝堰で、横芝・上界小学校（5年生）と南条小学校（光町Ⅱ5・6年生）の子どもたちによってサケの稚魚を放流しました。

放流したサケは、栗山川で捕れたサケの卵からふ化したいわゆる「栗山川育ち」の百三十万尾。子どもたちの「必ず帰ってきてね！」の声をあともに、銀鱗を輝かせながら川を下っていきました。

今回の放流をも含めて、栗山川には昭和51年から約一千二百五十万尾のサケを放流しました。そして今までにそ上（帰ってきた）したサケは約七千四百尾となっています。その数は、昭和62年までは増加の一途をたどっていましたが、その後は少なくなっています。川の汚れが原因かも知れません。

多くのサケが母なる川「栗山川」に帰れるよう、そして子どもたちの願いがかなえられるよう、私たち一人ひとりが川をきれいにしなければなりません。

日ごろの成果 発揮できたかな

町民将棋大会が1月20日（日）、町民囲碁大会が2月3日（日）に町文化会館で行われました。

日ごろ磨き上げた腕の成果を発揮できたでしょうか。

入賞者は次のとおりです。

（敬称略）

町民将棋大会

優勝 伴 弘行
準優勝 小関 亨
第3位 渡辺 豊

町民囲碁大会

優勝 茨田政雄
準優勝 平野彪一
第3位 猿渡末人



さて困ったぞ、次の手は...

白銀の世界を満喫

青年団
スキー



スキーは最高ーツ

青年団（押尾正団長）では1月25日から27日まで新潟県の石打丸山スキー場でスキーを行いました。毎年、冬季移動学級として行っているもので、初心者を含めて参加者は26名。白銀の世界を満喫し、団員相互の友情を温め合いました。また、青年団では若さあふれるエネルギーあふれる方を募集しています。問い合わせは、団長（☎2068）へ。